

048

災害時に一時的な避難場所として 利用可能な災害対応型ランドリー

取組主体

株式会社ジーアイビー

従業員数

400人

想定災害

全般

実施地域

全国

- ・災害時に一時的な避難場所として利用可能な「災害対応型ランドリー」を展開。普段はコインランドリー、有事の際は一時避難所として機能し、地域の安心に貢献。

1 取組の特徴（はじめたきっかけ、狙い、効果、工夫した点、苦労した点）

災害時に一時的な避難場所として利用可能な「災害対応型ランドリー」の展開

- ・全国でコインランドリー事業を展開する、株式会社ジーアイビーは、一時的な避難場所として活用可能な「災害対応型ランドリー」を展開している。
- ・同社が、「災害対応型ランドリー」の普及を促進するきっかけとなったのは、2019年の令和元年房総半島台風（台風15号）である。当時、千葉県内で大規模停電が発生した。県内のブルースカイランドリーカインズ市原店（千葉県市原市）、ブルースカイランドリーベシヤ大網白里店（千葉県大網白里市）は停電を免れたため、遠方から多くの住民が洗濯に訪れた。この出来事をきっかけに災害時にコインランドリーが強く必要とされることを認識した。そこで、「災害時、コインランドリーが役に立たないか」と社内で何度も協議を重ね、災害対応型店舗の発案につながった。現在はコインランドリーを全国222店舗で運営し、そのうち「災害対応型ランドリー」の導入は、105店舗（2023年3月24日現在）にのぼる。
- ・災害対応型ランドリーは3日分のLPガスを貯槽できるLPガスボンベ、ポータブル発電機を備えている。ポータブル発電機は、ガスを利用して発電する仕組みとなっており、携帯電話充電などに電力供給することが可能である。また、店舗にガスコンロ、ガス炊飯器を導入し、被災者向けの炊き出しを行うことが可能となっている。昨今の社会情勢により三密回避に向けた分散避難が必要となる中、コインランドリーを「一時的な避難場所」して活用する事ができる。
- ・自治体や地域住民とも連携を図っており、普段の備えとして地域の方に防災意識を高めていく取組を進めている。また、大規模災害時における防災資器材等の提供に関する協定等を、全国33か所（2023年3月24日現在）で締結している。



災害対応型ランドリー

2 取組の平時における利活用の状況や効果

- ・同社では、午前中にスタッフが在駐し、洗濯方法のアドバイス等をしている。普段はコインランドリーとしてスタッフが地域の方と日常的なつながりを持ち、地域の声や要望などをヒアリングしている。そのため、災害対応型ランドリーへの不明点も、即座にお客様の問い合わせに対応することも可能となっている。また、災害対応キットを使用した地域住民との防災訓練や災害協定は回覧板などで周知する自治会も増えており、そのような観点から日頃より地域の方と密なコミュニケーションを深められている。
- ・また、社員一人一人が災害対応型ランドリーをより深く知るために、全社員で研修実施を行っている。また、地域防災力のさらなる強化を目指し、近隣住民と店舗を使用した防災訓練を実施している。
- ・2023年1月には、大阪府和泉市内田町内会と合同で防災訓練を実施した。当日は、町内会役員、消防団員、和泉市職員等が、実際に災害対応型ランドリーで常設している災害倉庫内キットの確認や、ガス点火のデモンストレーション等を実施した。こうした取組は、地域防災拠点の選択肢の1つとして、地域住民と防災意識を高めることにつながっている。

3 現状の課題・今後の展開等

- ・昨今は新型コロナウイルスの拡大で思うように訓練ができなかったが、防災に関する協定を締結することで、多くの方に認知された。また、地域防災の意識を高めていただくためにも、備品を設置するだけでなく、関係者、地域住民と合同防災訓練を実施している。引き続き、店舗のある自治体と協定を結ぶなど、積極的に防災問題と向き合っていく。また、今後新

国土強靱化

規店舗はできるだけ災害対応型として出店する方針である。防災訓練の強化や災害対応型ランドリーが生活に密着できるようなイベントの実施も予定している。



防災訓練の様子



災害倉庫内キット



和歌山県橋本市との災害協定締結

4 周囲の声

- ・地域の人たちが避難をしてくて活用できるのは非常に便利である。協定を機に更に災害に強い地域づくりに取り組んでいきたいと思う。(自治体関係者)
- ・実際に地域住民の方にも少しお話をさせていただいた所、非常に喜んでいただいております。大規模災害が起きないに越したことはないですが、いざという時の備えとして非常に心強く思っております。(自治体関係者)
- ・各地で災害が増えているので、それらに対処できているということはありがたい。こういった施設が一つでも増えればありがたい。(利用者)
- ・普段コインランドリーとしても使えるし、災害時にも助かるということですごく良いことだと思う。また、いざという時に集まりやすい。(利用者)

担当者の声

- ・想定しているような大規模災害が発生しないことに越したことはありませんが、万が一発生した際でも、地域の方々に安心していただけるような施設でありたいと考えております。現在、ジーアイビーではサステナビリティの一環として、SDGsを通して、様々な地域貢献・社会貢献活動に注力しております。今後も地域の皆様のお役に立てるようなコインランドリーを目指し、ブランドコンセプトでもある「コインランドリーのあるライフスタイル」の提供をおこなってまいります。

問合せ先

株式会社ジーアイビー 法人番号：1800-01-089209
TEL：052-201-3200 E-Mail：pr@gib-web.jp

動画



サイト URL

